

# 創立25周年記念事業の記録

## 記念事業(計画とその成果)/記念式典/その他

### 1. 記念事業の計画

昭和56年度の理事会では、昭和57年6月15日に創立25周年を迎えるに当たり記念事業の計画と予算の計上を行った。過去に溯ると創立10周年(土光敏夫会長)には、「経営科学」第11巻に記念特別号を刊行した。内容は日本OR学会が生まれるまで(座談会)、日本OR学会10年のあゆみ(座談会)、OR手法の現状を手法ごとに述べた手法編、実務における応用を述べた業種編、その他となっている。創立15周年(小野勝次会長)には記念事業というわけではないが、学会の社団法人化という大仕事があった。これには昭和45年2月(小林宏治会長)より法人化準備委員会を発足させ、47年1月29日に設立総会を開催し、同年5月23日に文部省より認可を受けた。創立20周年(故北川一栄会長)には懸賞論文の募集と表彰、各支部における記念講演会開催、学会功労者の表彰を行なった。

創立25周年には、すでに周知のとおり、記念事業には、

- (1) OR学会史編纂
- (2) 記念出版
- (3) 長期計画策定

の3本柱をたて、OR学会の過去、現在、未来という観点から25年の歩みを見直すことになった。このために56年4月の理事会で創立25周年記念事業委員会を発足させ、松田武彦会長を委員長に選任した。各事業に対してはそれぞれ委員会を設置した。OR学会史委員会には横山勝義氏、記念出版委員会には原野秀永氏、長期計画委員会には松田武彦会長を委員長に選任した。長期計画委員会に関しては松田委員長が東京工業大学の学長に就任(56年8月)され学事多忙のため、小田部齊氏が委員長を代行した。56年秋季研究発表会(筑波大)で記念事業の計画が懇親会において松田会長より発表され、以後3委員会は活動を開始した。

### 2. 記念事業の成果

#### OR学会史について

25年間の日本OR学会のあゆみ、OR活動の歴史、OR手法の進歩などをひと目で見るができる「OR年表」が作成された。年表のサイズはB1版の半切で、年表部には1950年から1982年までのできごとが載っている。内容は、(1)歴代会長、(2)研究発表会開催場所、(3)

シンポジウムのテーマ、(4)学会誌の変遷、(5)大西賞、文献賞、普及賞、実施賞、事例賞、研究奨励賞の受賞者、(6)講演会、講習会の開催、(7)受託研究、(8)支部の発足、(9)事務局の所在地、(10)海外視察団派遣、(11)会員数推移、(12)IFORS開催地と歴代会長、(13)その他国内外におけるORに関連する活動やできごと、(14)OR手法の発展を物語る各種モデルや解法の歴史、(15)社会的トピックスなど合計330余項目が盛り込まれている。

#### 記念出版について

昭和42年に制定された大西記念文献賞は48年よりOR学会文献賞に継承され、毎年優秀な論文を発表した若手会員に賞を与えている。現在までに受賞された13名の14篇の論文を集録し、著者の論文執筆の動機や受賞以後の研究の進展状況、また受賞者による“理論の進化とともに現場への適用を望む”という内容の座談会(司会:伊理正夫氏)を掲載した。

#### 日本OR学会文献賞受賞論文集〈目次〉

発刊によせて	横山勝義
刊行のことば	松田武彦
文献賞受賞論文	
On a Class of Optimal Stopping Rule Problems	柳井 浩
Multi-Stage Rearrangement Problem and its Applications to Multiple-System Reliability	阿部俊一
都市圏におけるマス・トランスポーテーションの最適計画	青山吉隆
System Reliability Analysis by Markov Renewal Processes	尾崎俊治
Models of the Human Forecasting Behavior	関口光晴
相補的プログラミング	茨木俊秀
A Sequencing Model with an Application to Speed Class Sequencing in Air Traffic Control	高橋幸雄
Some Bounds for Queues	森 雅夫
A Class of Inverse Theorems on Recursive Programming with Monotonicity	岩本誠一

**On the Homotopic Approach to Systems of Equations with Separable Mappings** 小島政和  
**Maximum-Flow Problem in Discrete Continuous Compound System and its Numerical Approach** 田口 東  
**Maximizing a Convex Quadratic Function over a Hypercube** 今野 浩  
**Feasibility-Improving Gradient-Acute-Projection Method: A Unified Approach to Nonlinear Programming** 田辺国士  
**A Geometric Method in Nonlinear Programming** 田辺国士

受賞者のプロフィール・研究の生い立ちとその後

座談会〈OR研究の現状と今後〉

長期計画について

およそ5年という期間に学会は何をすべきか、委員会の十数回におよぶ討議に、会員のアンケート調査、モニターの意見、さらに学識経験者や実務者のインタビューの結果を「OR学会の進むべき方向」と題する答申書にまとめた。

OR学会の進むべき方向〈目次〉

はじめに

〔I〕序言

1. 学会の計画, 2. 長期計画の性格, 3. 本学会の役割,
4. 計画管理技術, 5. 実学への回帰, 6. 公的地位の確保,
7. ORをとりまく四周の状況

〔II〕提言

1. 公的地位の確立
  - 1-1. 学術分野におけるOR学会の公的地位の確立
  - 1-2. 関連学会との関係強化
2. 研究活動の充実
  - 2-1. 新手法の研究開発
  - 2-2. OR研究・事例の集大成
  - 2-3. 新しい研究部会活動の展開
  - 2-4. 学生研究活動の支援
  - 2-5. 研究発表会の在り方
3. 普及活動の強化
  - 3-1. 教育ツールの開発
  - 3-2. ORの事例・ソフトウェアの紹介
  - 3-3. 魅力あるOR誌作り

あとがき

別添 I 長期計画委員会名簿

II 本計画に関する諸助言—インタビューの結果から—

**3. 日本OR学会創立25周年記念式典**

日時：昭和57年9月16日(木) 16:00~17:00

場所：慶応義塾大学理工学部

〈式次第〉(司会：本告光男)

- |                       |      |
|-----------------------|------|
| 1. 会長挨拶               | 横山勝義 |
| 2. 来賓祝辞               | 小林宏治 |
| 3. 創立25周年記念事業委員会委員長挨拶 | 松田武彦 |
| 4. 記念事業報告             |      |
| OR学会史委員会              | 若山邦紘 |
| 記念出版委員会               | 原野秀永 |
| 長計画委員会                | 小田部齊 |
| 5. 永年勤続職員表彰           | 鈴木規子 |

昭和57年度秋季研究発表会の第1日目の発表会終了に引き続き記念式典を執行した。記念式典の終了後、祝賀懇親会が華かに催され、予定時間を過ぎるまで歓談が続いた。記念式典と祝賀懇親会には学会より名誉会員、フェロー、賛助会員には招待状が送られ、招待者には記念事業の成果を記念品として贈呈した。一般会員も多数の参加者があり(参加費5000円(含記念品代)), 合計110名をこえる盛大な祝宴となった。

〈祝賀懇親会次第〉(司会：川野幸三郎)

- |            |              |
|------------|--------------|
| 1. 会長挨拶    | 横山勝義         |
| 2. 開催校代表祝辞 |              |
| 3. 乾杯      | 河田龍夫         |
| 4. スピーチ    | 森口繁一<br>山口 襄 |

**4. その他**

記念事業の成果報告はOR誌10月号の学会ニュース、さらに「OR学会の進むべき方向」はその全文をOR誌11月号に掲載した。「OR年表」は500円(非会員：1000円)「文献賞受賞論文集」は2400円(非会員：4000円)にて頒布中である。また「OR年表」は各支部に対し合計1000部を配布することになっている。学会の宣伝や会員勧誘などに有効利用されたい。

**5. 創立25周年記念事業委員会名簿**

- |                  |               |
|------------------|---------------|
| 創立25周年記念事業委員会委員長 | 松田武彦          |
| OR学会史委員会         | 委員長：横山勝義      |
|                  | 委員：鈴木道夫, 若山邦紘 |
| 記念出版委員会          | 委員長：原野秀永      |
|                  | 副委員長：平本 巖     |
|                  | 委員：寺野隆雄, 浦谷 規 |
| 長期計画委員会          | 委員長：松田武彦      |
|                  | 委員長代行：小田部 齊   |
|                  | 委員：青沼龍雄, 川瀬武志 |
|                  | 刀根 薫, 根本忠明    |
|                  | 森下啓造, 柳井 浩    |
|                  | 〔庶務 若山 記〕     |